

至誠

令和元年度 津島市立神守中学校 学校通信

6号 (令和元年 5月17日発行)

= 2年 野外学習 =

5月8日(水)～10日(金)まで、2年生は郡上八幡で野外学習を行いました。神守中を離れ、津島市とは違う環境の中でいろいろな体験や学習をしてきました。生徒の振り返りと、活動の様子をまとめましたのでご覧ください。

《1日目》 白川郷班別分散、キャンプファイヤーを行いました。



<白川郷分散学習を振り返って>

私は白川郷に着いたとき、「この独特な形の建物はどのようにしてできたのだろう」と、とても興味をもちました。班の仲間と一緒に見ていくと、多くの工夫があることがわかり、「昔の人の技術はすごいな」と感心しました。特に、私のクラスが見学した「長瀬家」は、白川郷最大5階建ての合掌造りで、長い年月が経った今でも立派で、見上げるほど大きかったです。

また、この「長瀬家」の葺き替えが、80年ぶりに行われたときは、NHKで放映されるほど話題を呼んだとのことで、500人以上のボランティアの方達が葺き替えをしている様子に、「結」という相互扶助の精神を感じました。

(2C 女子)



<キャンプファイヤー>

キャンプファイヤーでは、仲間とゲームをしたり、踊ったり歌ったりしました。ゲームでは、班の仲間と答えを出し合い、勝った班にはうれしいことが待っていました。ダンスは、前日のたった15分という短い時間で、エールマスターとして振り付けをみんなに教えなければなりませんでした。みんなが熱心に覚えてくれたので、本当に盛り上がりました。最後は、「キセキ」を歌い、仲間と肩を組んで大きな声で歌いました。キャンプファイヤーでは、みんなの笑顔がたくさんあふれ、楽しくて最高の夜になりました。

(2D 女子)

《2日目》各自の希望で選択した1日体験プログラムからスタートしました。帰着後、野外炊飯、立志式を行いました。

＜1日体験 ～イカダヤロウ～＞

メインのイカダ作りでは、自分が乗るという状態を想像し、みんなでアイデアを共有できたことが楽しかったです。また、プールで浮かべる際には、バランスをとりました。進む方向を決めて、みんなで力を合わせて漕いだり、自分なりの乗り方を考えたり、プールへ落ちたり、とてもワクワクしました。魚をとる活動では、水がとてもきれいで、たくさんの魚や自然にふれることができました。

(2B 女子)



＜1日体験 ～洞窟探検～＞

みんなと協力して火をおこしたり、班の仲間と一緒に明かりで照らしながら洞窟探検をしたことが楽しかったです。コウモリがいるところの近くには、必ず出口があるということを知り、とても驚きました。



(2C 女子)

＜1日体験 ～森のお仕事&木登り名人～＞

のこぎりを使って、自然の中にある木を切るのは初めての経験で、とても印象に残りました。木登りは途中、揺れるのが少し怖かったけど、1番上までいくと、とても気持ちよくて、景色もよく見えて、登る間も、頂上についてからもとても楽しかったです。達成感もあって、やってよかった!と思いました。



(2B 女子)

＜1日体験 ～猟師体験～＞



山に登ると大変だったし、虫も多いので、はじめは、こういったことをするのかということがよくわからなかったけど、「けもの道」や「食跡」を探していると大変ではなく、とても楽しかったです。こういったことを知っている、普通の山登りも、もっと楽しくなると思いました。鉄砲は思ったよりも重かったけど、スコープの性能がよくて、的に当たると楽しかったです。猟師という存在を、少し身近に感じられるようになりました。

(2A 男子)

＜1日体験 ～リバーラフティング～＞

ガイドさんの話を聞きながら、ボートに乗って自然を感じることができたことが楽しかったです。自然の川は、流れが速いところがあったり、ゆるやかなところがあったりしたけど、パドルをしっかりと使って川下りができたので、良かったです。

(2A 女子)

